

令和7年度新潟県女性財団「団体支援事業」申込書

団体名				
代表者名		担当者名		
住所	〒			
電話		FAX		メール
事業名				
事業の目的 (ねらい)				
事業内容	(事業の概要、対象者、定員、会場、開催時期、事業スケジュール、参加費等について記入願います。)			
収支計画	《収入》 《支出》			
その他	実施にあたっての要望など			

※必要に応じて、別紙としてください。

※団体の概要、これまでの活動実績等がわかる資料を添付願います。

【送付先】新潟県女性財団 FAX 025-285-6630 E-mail アドレス npwf@npwf.jp

令和7年度新潟県女性財団「団体支援事業」申込書《記載例》

団体名	男女平等社会をつくる！ばらんすの会				
代表者名	会長 財団 花子	担当者名	新潟 太郎		
住所	〒950-0994 新潟市中央区上所 2-2-2				
電話	025-285-■■■■■	FAX	025-285-□□□□	メール	*****@npwf.jp
事業名	講演会「コロナ後の社会をどう生きるか～ジェンダーの視点から考える～」				
事業の目的 (ねらい)	新型コロナウイルス感染症の流行は、女性の生き方や働き方にどのような影響を与えたのか。女性の支援活動に携わる講師から事例や課題を伺いながら、解決策や今後の男女共同参画推進の取り組みについて、参加者とともに考える。				
事業内容	<p>(事業の概要、対象者、定員、会場、開催時期、事業スケジュール、参加費等について記入願います。)</p> <p>事業の概要：講演会（講師：NPO 法人代表）とグループディスカッション 対象者：テーマに関心のある方どなたでも 定員：25人 会場：新潟県女性センター女性団体交流室2 開催時期：****年**月**日（*）13:30～16:30 事業スケジュール：13:30 開会、13:40 講義（90分）、 15:10 グループディスカッション（50分）、16:00 質疑応答・まとめ 16:30 閉会 参加費：500円</p>				
収支計画	<p>《収入》参加費 500円×25=12,500円 財団負担：講師謝金分 50,000円 会負担：17,500円 《支出》講師謝金：50,000円 講師旅費：20,000円 チラシ、資料印刷：10,000円</p>				
その他	<p>実施にあたっての要望など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシの配布など広報の協力 ・会場と機材（マイク、プロジェクター、スクリーン）の借用 				

※必要に応じて、別紙としてください。

※団体の概要、これまでの活動実績等がわかる資料を添付願います。

【送付先】新潟県女性財団 FAX 025-285-6630 E-mail アドレス npwf@npwf.jp